

(5)心にゆとりを感じるまちづくり

新

図書館キッズコーナー整備事業

⇒ 4,500千円

(担当:生涯学習課)

図書館の児童コーナー（絵本の読み聞かせコーナー）をキッズコーナーとして改修します。図書館を快適に利用してもらうため、絵本を読み聞かせる際の声などが他の利用者の妨げにならないよう整備を行います。

新

地域文化財保護教育推進事業

⇒ 150千円

(担当:生涯学習課)

文化財保護の啓発や地域への愛着を深めてもらうため、市広報で連載していた「ふるさと大竹歴史探訪」の記事をまとめて、製本し、小学生・中学生を対象とした講座を開催するなど、地域の教育活動に積極的に利用します。

新

環境美化推進事業

⇒ 3,000千円

(担当:環境整備課)

きれいで快適なまちづくりを推進するため、「健康で明るい住みよい美しい郷土」を目指して、地域に密着した環境美化活動に取り組んでいる「公衆衛生推進協議会」の活動を支援します。ゴミステーションの維持・管理をはじめ啓発看板の配付や花いっぱい運動などの事業を財政支援します。

拡充

地域不法投棄対策事業

⇒ 5,101千円

(担当:環境整備課)

地域の快適な生活環境を守るため、地域住民や警察と連携し不法投棄防止の活動に向けての取り組みを行います。不法投棄防止にむけた広報啓発活動や監視パトロール、不法投棄廃棄物処理などに加え、平成23年度は、市内に監視カメラを設置し、不法投棄防止に向けた取り組みを強化します。また、公衆衛生推進協議会の不法投棄防止に向けた活動を支援します。

地球温暖化対策事業

拡充

⇒ 5,300千円

(担当:環境整備課)

自ら居住する住宅に太陽光発電システム及び省エネルギー設備を設置する市民に対して、1件につき7万円を補助することにより、地球温暖化の防止及び市民の環境保全意識の高揚を図ります。また、公共施設での温室効果ガス（二酸化炭素など）の削減を図るため、施設設備のエコ診断などを実施することで、より効果的な地球温暖化対策実行計画を策定します。

臭気対策事業

拡充

⇒ 2,790千円

(担当:環境整備課)

悪臭問題を解決するため、これまでの市内工場の臭気調査（立入調査）に加え、市内の悪臭状況の把握、他自治体の臭気対策の取り組みの調査研究を行うなど、解決に向けての取り組みを進めます。

また、臭気対策の専門家を招き、事業所職員と市職員が共同で勉強会を開催するなど、事業所と連携した取り組みを進めます。

環境学習・環境教育事業

⇒ 1,104千円

(担当:環境整備課)

自然環境などの現状を市民に直接見て・知って・感じてもらうため、「自然体験学習会」などを開催します。また、市民、市民団体、事業者、市が環境保全活動に連携して取り組む体制（仕組み）を構築するため、環境ネットワーク会議（仮称）の創設などについて研究します。さらに、市民の方々に本市の環境保全の取り組みや環境測定データなどを知ってもらうため、環境情報の発信を積極的に行います。